

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-269451

(43)Date of publication of application : 09.10.1998

(51)Int.Cl. G07F 19/00
 G06F 3/14
 G06F 17/60
 G06F 19/00

(21)Application number : 09-076149

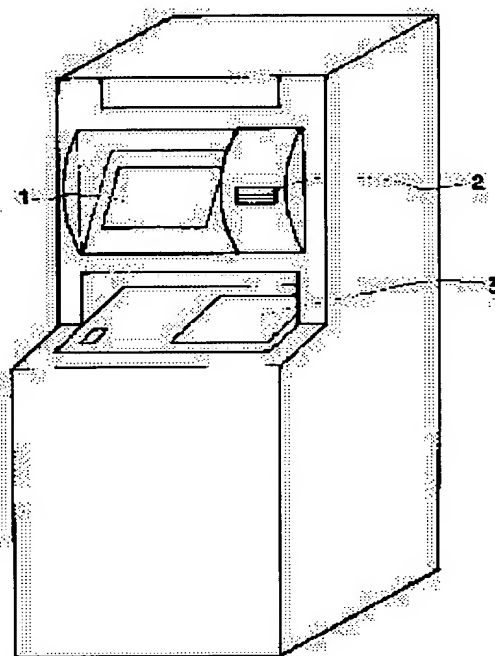
(71)Applicant : OKI ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 27.03.1997

(72)Inventor : SESHIMO YUUYA
 MIYAZAKI YASUHIRO**(54) TERMINAL FOR HANDLING PLURAL TRANSACTIONS****(57)Abstract:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To make it possible to provide plural transactions by one terminal and to reduce the cost and space of the terminal by displaying a menu screen capable of selecting any transaction out of electronic transaction, cashing, etc., and executing a selected transaction.

SOLUTION: In the plural-transaction handling terminal, an operation display part 1 is provided with a transaction control means for displaying a guide message or operation keys on the menu screen and realizing a transaction based on a sequence corresponding to customer's operation. The transaction control means controls transaction operation such as an electronic transaction, cashing service, money changing service or money storing service. The transaction control means has a function for displaying a menu screen displaying selection keys for selecting any transaction out of an electronic transaction, cashing, money changing service and money storing service. When any one of the selection keys on the menu screen is selected, the transaction control means starts the execution of the selected transaction.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-269451

(43) 公開日 平成10年(1998)10月9日

(51) Int.Cl.⁶
G 0 7 F 19/00
G 0 6 F 3/14
17/60
19/00

識別記号
3 4 0

F I
G 0 7 D 9/00 4 7 6
G 0 6 F 3/14 3 4 0 B
15/21 3 4 0 Z
15/30 3 2 0

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平9-76149
(22) 出願日 平成9年(1997)3月27日

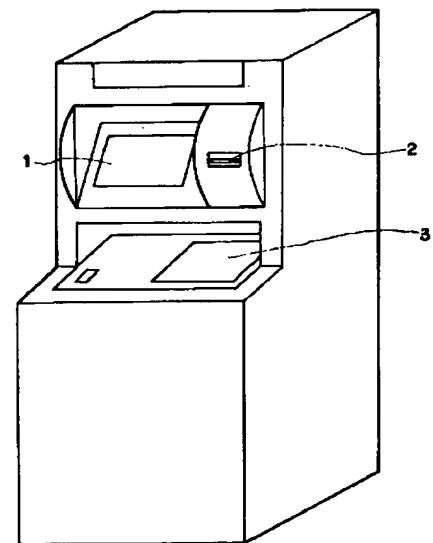
(71) 出願人 000000295
沖電気工業株式会社
東京都港区虎ノ門1丁目7番12号
(72) 発明者 瀬下 裕矢
東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気
工業株式会社内
(72) 発明者 宮崎 泰弘
東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気
工業株式会社内
(74) 代理人 弁理士 金倉 喬二

(54) 【発明の名称】 複数取引取扱端末

(57) 【要約】

【課題】 電子商取引、キャッシング、両替及び入金庫の各サービスを1台の端末で提供し、その選択を容易に行えるようにしようとする課題があった。

【解決手段】 電子商取引、キャッシング、両替及び入金庫のいずれの取引を選択するかを選択キーを表示したメニュー画面を操作入力部1に表示する。そして、そのメニュー画面上でいずれかの選択キーが選択された場合に、その選択された取引の実行を開始するようにした。



1: 操作表示部
2: カード挿入口
3: 現金入出金口

本実施の形態の複数取引取扱端末の外観図

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザーが表示される誘導メッセージにしたがって選択事項等を入力するための操作表示部と、キャッシュカードやクレジットカード等のカードを筐体内に挿入するカード挿入口と、筐体内へ現金を入金し筐体内から現金を出金する現金入出金口とを筐体の接客面側に配置し、前記操作表示部にメニュー画面や誘導メッセージや操作キーを表示して顧客の操作にしたがったシーケンスに基づいて取引を成立させる取引制御手段を有し、

前記操作表示部には、電子商取引、キャッシング、両替及び入金庫のいずれの取引を選択するかを選択キーを表示したメニュー画面を表示し、

そのメニュー画面上でいずれかの選択キーが選択された場合に、その選択された取引の実行を開始するようにしたことを特徴とする複数取引取扱端末。

【請求項2】 請求項1において、電子商取引の選択キーが選択された場合には、現金決済かクレジット決済かの決済方法を選択する選択キーを表示し、その選択キーによる選択により決済方法を変えるようにしたことを特徴とする複数取引取扱端末。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、操作表示部にメニュー画面や誘導メッセージや操作キーを顧客の操作にしたがったシーケンスに基づいて表示して複数の取引を成立させる複数取引取扱端末に関する。

【0002】

【従来の技術】一般に、運用面及びそのハードウェア／ソフトウェアの制約によって、キャッシング専用機（CD機）、両替機又は入金庫機として機能別のオンライン自動機が製造され、ショッピングセンタや商店街等に個別に導入されている。したがって、従来は、キャッシングサービス、両替サービス又は入金庫サービスを提供するためには、それぞれの機能別の専用機器が必要であった。

【0003】また、クレジットカードによる決済機能を有するキオスク端末なる専用機が製造され、ショッピングセンタや商店街等の街頭に設置されている。したがって、従来は、電子商取引（オンラインショッピング）を提供するための専用機器が必要であった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】上述の通り、従来は、キャッシングサービス、両替サービス、入金庫サービス又は電子商取引を提供するためには、それぞれの専用機器が必要である。このため、従来は、ショッピングセンタや商店街等の運営者等は、その運営やサービスの必要性に応じて、またテナントサービスの一環として、キャッシング専用機、両替機、入金庫機、電子商取引用のキオスク端末といった専用機器を個別に導入しなければな

らず、広い設置スペースが必要となって店舗の小型化に向かない問題がある。また、運営者等にかかる経済的負担が多大なものとなる問題がある。例えば、導入コスト、及び、設置スペースや機器個別のメンテナンス契約に基づく保守費用等の運営に係るコストが莫大となる問題がある。

【0005】

【課題を解決するための手段】そこで本発明は、ユーザーが表示される誘導メッセージにしたがって選択事項等を入力するための操作表示部と、キャッシュカードやクレジットカード等のカードを筐体内に挿入するカード挿入口と、筐体内へ現金を入金し筐体内から現金を出金する現金入出金口とを筐体の接客面側に配置し、前記操作表示部にメニュー画面や誘導メッセージや操作キーを表示して顧客の操作にしたがったシーケンスに基づいて取引を成立させる取引制御手段を有し、前記操作表示部には、電子商取引、キャッシング、両替及び入金庫のいずれの取引を選択するかを選択キーを表示したメニュー画面を表示し、そのメニュー画面上でいずれかの選択キーが選択された場合に、その選択された取引の実行を開始するようにした複数取引取扱端末を提供する。なお、電子商取引の選択キーが選択された場合には、現金決済かクレジット決済かの決済方法を選択する選択キーを表示し、その選択キーによる選択により決済方法を変えるのが好ましい。

【0006】

【発明の実施の形態】以下に、図面を参照して、本発明の実施の形態を説明する。図1は本実施の形態の複数取引取扱端末の外観図、図2は複数取引選択メニュー画面の例示図、図3は固有業務に対応した複数業務取引選択メニュー画面の例示図である。

【0007】図1において、この複数取引取扱端末には、ユーザーが表示される誘導メッセージにしたがって選択事項等を入力するための操作表示部1と、キャッシュカードやクレジットカード等のカードを筐体内に挿入するカード挿入口2と、筐体内へ現金を入金し筐体内から現金を出金する現金入出金口3とを筐体の接客面側に配置してある。また、この複数取引取扱端末には、特に、前記操作表示部1にメニュー画面や誘導メッセージや操作キーを表示して顧客の操作にしたがったシーケンスに基づいて取引を成立させる取引制御手段を設けてある。この取引制御手段は、電子商取引、キャッシングサービス、両替サービス又は入金庫サービスの取引動作を制御するものであり、後述する業務アプリケーションプログラムの処理手順にしたがって制御する手段である。また、前記操作表示部1に、電子商取引、キャッシング、両替及び入金庫のいずれの取引を選択するかを選択キーを表示したメニュー画面を表示する機能を有している。そして、そのメニュー画面上でいずれかの選択キーが選択された場合に、取引制御手段がその選択された取

引の実行を開始するようにしたものである。

【0008】また、前記メニュー画面には、例えば、図2に示すように、「ショッピング」「キャッシング」「入金庫」及び「両替」の各選択キーを用意しておく。なお、図2に示すように、固有業務選択キーを用意し、この固有業務選択キーが選択された場合には、その固有業務を実行するようにしてもよい。例えば、図3に示すように、固有業務としてホテル自動チェックアウトシステムの場合には、選択キーとしてショッピングキーやチェックアウトキーを用意しておくことで各処理を実行させることができる。

【0009】図4は、本実施の形態の複数取引取扱端末のハードウェア構成図である。図4において、201は端末全体を制御する制御部、202は利用者に対して操作ガイダンス、メッセージ及び操作キーを表示する表示部、203は業務アプリケーションソフトや各種データを登録及び保存する記憶部、204はサービスを享受した場合に、確認証（レシート）を発行する印刷部、205は利用者がメニューを選択するための入力部、206は現金の授受、釣り銭の排出、現金の正誤判別、カウン

トを行う現金処理部、207はクレジットカード決済センタやホストとの通信を制御する通信制御部、208はクレジットカードによる決済手段選択時に、カードの取込、データの読み取り、カードチェックやカードの排出等を行うカード処理部である。なお、前記表示部202と前記入力部205とで前記操作表示部1を構成する。また、前記記憶部203としては、例えば、CD-ROM等の記憶媒体を利用することができる。

【0010】図5は、本実施の形態の複数取引取扱端末のソフトウェア構成図である。図5において、このソフトウェアは、前記記憶部203に記憶された状態で前記制御部201が適宜読み出して実行するものであり、オペレーティングシステム301、ミドルソフトウェア302、業務アプリケーション303、保守・障害復旧系アプリケーション304及びサーバアプリケーション305を主に有している。特に、前記業務アプリケーション303には、電子商取引を実行させるためのオンラインショッピング用ソフト306、キャッシングを実行させるためのキャッシング用ソフト307、両替を実行させるための両替用ソフト308及び入金を実行させるための入金庫用ソフト309が備えられている。また、前記サーバアプリケーション305は、対決済センタ及び対ホストとの通信を制御するものである。

【0011】それでは、オンラインショッピングサービス（電子商取引）、キャッシングサービス、両替サービスおよび入金庫サービスの各業務処理について順に説明する。図6は、電子商取引を選択した場合の業務処理の流れ図である。S401では、初期メニューとして、上述したように、図2に示した初期メニュー画面を表示する。すなわち、オンラインショッピング、キャッシング、

両替、入金庫のメニューが一覧表示される。S402で利用者はメニューの内、ショッピングを選択入力部1より選択入力を行う。S403ではショッピングメニューとして商店舗の一覧が表示されている。利用者はS404で商店を選択すると、端末はS405で、その商店内で取り扱っている商品の一覧を表示する。利用者はS406で商品を選択すると、端末はS407で商品情報の詳細を表示する。例えば、商品名、価格、大きさ、重さ及び仕様等の情報である。利用者はS408で購入の意思確認を行うと、端末はS409で購入者情報入力待ち画面を表示する。利用者はS410で購入者情報を入力すると、端末はS411で送付先入力画面を表示する。利用者はS412で送付先を入力すると、端末はS413で商品の在庫確認を行った後、クレジットカード若しくは現金による決済選択画面を表示する。ここで購入者と送付先が同一の場合には、S412はスキップされ、S413に処理が移される。利用者はS414にてクレジットカード若しくは現金での決済手段を選択すると、S415以降で各々決済手段に応じた通常のオンラインショッピングサービスが実施される。

【0012】図7は、キャッシングサービスを選択した場合の業務処理の流れ図である。S401では、初期メニューとして、上述したように、図2に示した初期メニュー画面を表示する。すなわち、オンラインショッピング、キャッシング、両替、入金庫のメニューが一覧表示される。S416で利用者はメニューの内、キャッシングサービスを選択入力部1より選択入力を行う。すると、端末はS417においてサービスメニューを表示し、S418で利用者がサービスを選択すると、S419以降で各サービスに応じた通常キャッシングサービス処理が端末にて実施される。

【0013】図8は、両替サービスを選択した場合の業務処理の流れ図である。S401では、初期メニューとして、上述したように、図2に示した初期メニュー画面を表示する。すなわち、オンラインショッピング、キャッシング、両替、入金庫のメニューが一覧表示される。S420で利用者はメニューの内、両替サービスを選択入力部1より選択入力を行う。すると、端末はS421においてサービスメニューを表示し、S422で利用者がサービスを選択すると、S423以降で各サービスに応じた処理が端末にて実施される。

【0014】図9は、入金庫サービスを選択した場合の業務処理の流れ図である。S401では、初期メニューとして、上述したように、図2に示した初期メニュー画面を表示する。すなわち、オンラインショッピング、キャッシング、両替、入金庫のメニューが一覧表示される。S424で利用者はメニューの内、入金庫サービスを選択入力部1より選択入力を行う。すると、端末はS425においてサービスメニューを表示し、S426で利用者がサービスを選択すると、S427以降で各サー

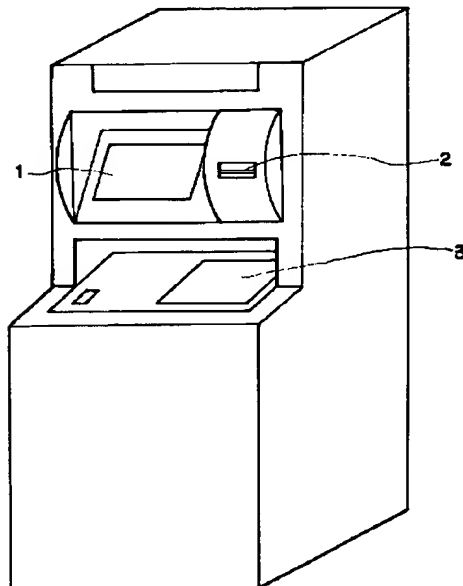
ビスに応じた通常の入金庫サービス処理が端末にて実施される。

【0015】上記実施の形態によると、利用者は端末のガイダンスに従ってサービスを自由に選択することで、取引を実行でき、端末を設置する運営者側は、業務個々に端末を設置するのに比べ、1台の端末で複数業務をサービス提供できることにより、導入ハードウェアコストの低減化、端末装置スペースの縮小化、複数ハードメーカとのメンテナンス契約不要に伴うメンテナンスコストの低減化等の効果が期待できる。また、オンラインショッピング、入金庫、両替等の業務で入金された現金は、キャッシング、両替出金、オンラインショッピングにおける釣り銭等の出金に用いられるリサイクル機能を利用することにより、現金の補充/回収に係る手間やコストの低減効果も期待できる。

【0016】

【発明の効果】以上説明したように本発明によると、利用者は、端末のガイダンスに従ってサービスを自由に選択することで取引を容易に実行することができる効果が得られる。また、端末を設置する運営者側は、業務個々に端末を設置するのに比べ、1台の端末で複数業務をサービス提供できる効果が得られる。この結果、導入ハードウェアコストの低減化、端末装置スペースの縮小化、複数ハードメーカとのメンテナンス契約不要に伴うメンテナンスコストの低減化等の効果が期待できる。また、

【図1】



- 1: 操作表示部
2: カード挿入口
3: 現金入出金口

本実施の形態の複数取引取扱端末の外観図

オンラインショッピング、入金庫、両替等の業務で入金された現金は、キャッシング、両替出金、オンラインショッピングにおける釣り銭等の出金に用いられるリサイクル機能を利用することにより、現金の補充/回収に係る手間やコストの低減効果も期待できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態の複数取引取扱端末の外観図

【図2】複数取引選択メニュー画面の例示図

【図3】固有業務に対応した複数業務取引選択メニュー画面の例示図

【図4】本実施の形態の複数取引取扱端末のハードウェア構成図

【図5】本実施の形態の複数取引取扱端末のソフトウェア構成図

【図6】電子商取引を選択した場合の業務処理の流れ図

【図7】キャッシングサービスを選択した場合の業務処理の流れ図

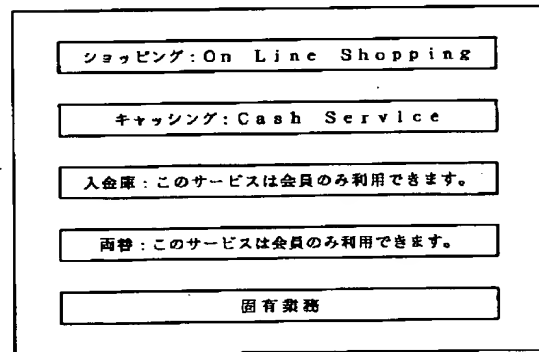
【図8】両替サービスを選択した場合の業務処理の流れ図

【図9】入金庫サービスを選択した場合の業務処理の流れ図

【符号の説明】

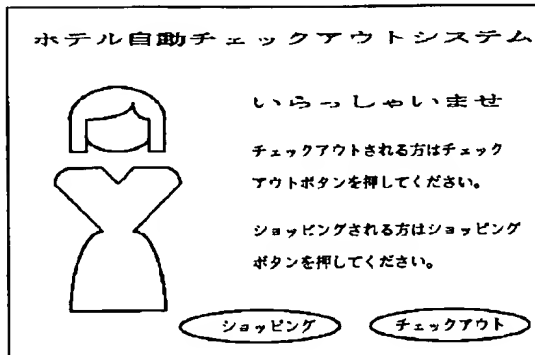
- 1 操作表示部
2 カード挿入口
3 現金入出金口

【図2】



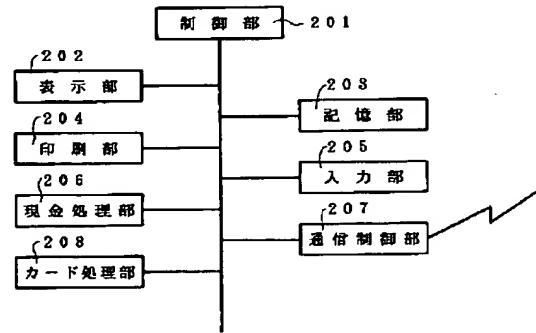
複数取引選択メニュー画面の例示図

【図3】



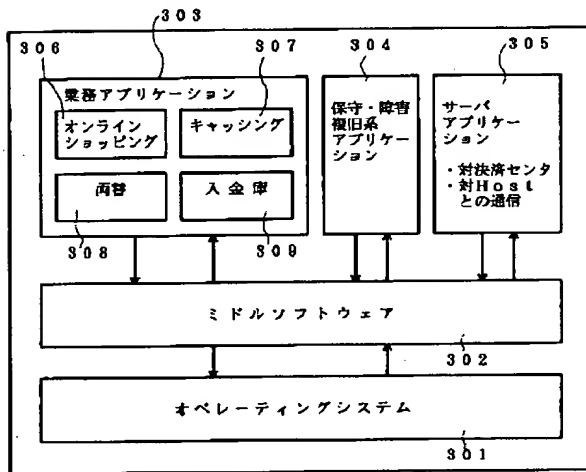
固有業務に対応した複数取引選択メニュー画面の例示図

【図4】



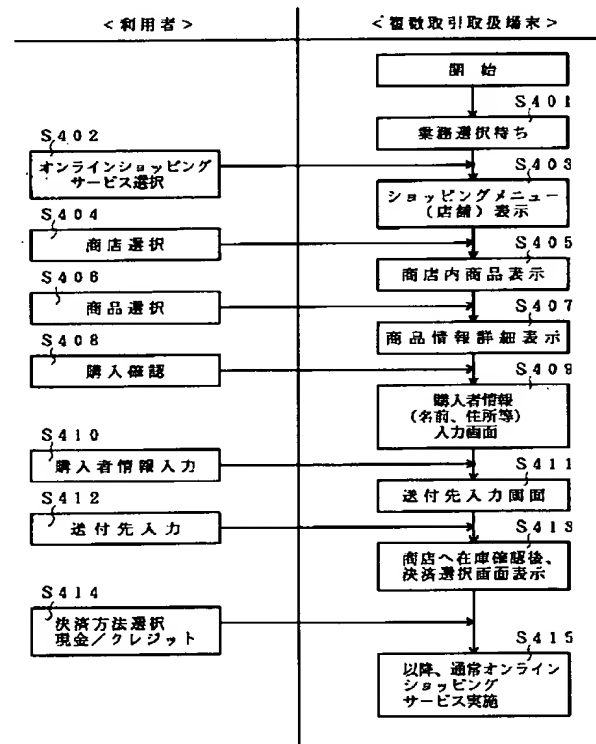
本実施の形態の複数取引取扱端末のハードウェア構成図

【図5】



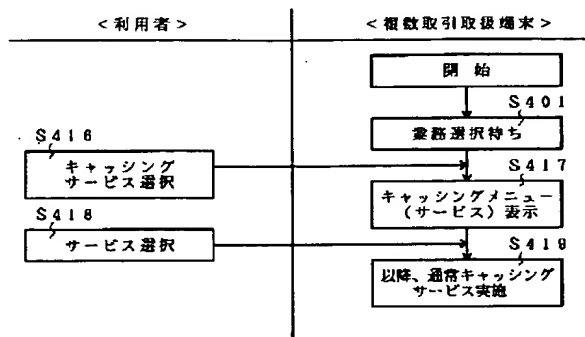
本実施の形態の複数取引取扱端末のソフトウェア構成図

【図6】



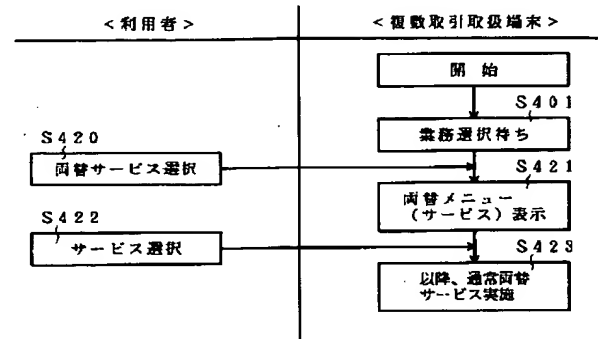
電子商取引を選択した場合の業務処理の流れ図

【図7】



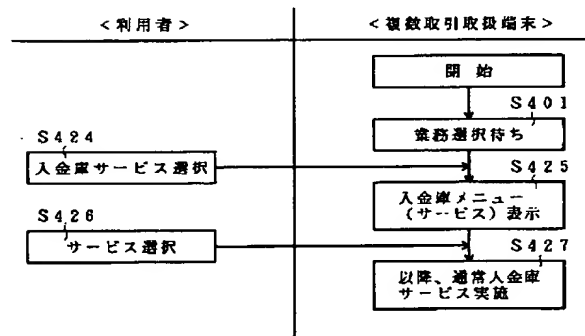
キャッシングサービスを選択した場合の業務処理の流れ図

【図8】



両替サービスを選択した場合の業務処理の流れ図

【図9】



入金庫サービスを選択した場合の業務処理の流れ図